

新開発アプリ「CALLマイピット」

顧客に感心、感謝、感動を

CALL研究会 大阪で研究会

【大阪】CALL研究会は一九、二〇の両日、大阪市内で研究会を開催した。テーマは「今、SSに求められる熱い心」。

冒頭LCL役員生の川正洋氏が基調講演。「SS業界は長く続いた依存体質に基づくビジネスモデルが崩壊し立ちすくんでいる。体質を改善し自らの頭で

SSの未来を考え道を切り開いていく必要がある」として「TCS（トータル・カー・サービス）こそ時代の主流。TCSの中心は車販。それに組織、人材を集中する。今後の車販はリースが重要な位置を占める。いかにリースを売るかが鍵になる」と強調。

その上で「ガンリン 哲郎氏はこのほど開発

したSSのショッパアプリ「ギャル・マイピット」を紹介。「ギャル・マイピット」はSSと顧客をつ

なく新ツール。「お楽しみ」「通知」「メニュー」の三機能に加えレスキュー要請にも対応。「現有の顧客・車両情報をもとに顧客に情報発信できる。SS現場の要望を反映し常に進化。シンプルで自由度が高く、各SSのオリジナル情報や地域情報も掲載可能。更新も即時できる」。



研究会の様子